

令和 7 年 3 月 2 4 日
世田谷区医療的ケア相談支援センター (Hi・na・ta)

令和 6 年度世田谷区医療的ケア相談支援センター (Hi・na・ta) の
事業実施状況について

1 医療的ケアに係る基本相談事業

医療的ケア児（者）の在宅生活の継続に関する各種相談を行っており、相談件数は、昨年度実績と同程度の水準で進捗している。相談内容について、未就学児の保育園や児童発達支援等の利用を希望する方の相談を多くいただいたが、施設の定員が埋まっており、調整することに困難な状況があった。区にも受入れ枠の確保について働きかけをするとともに、引き続き調整を行い、医療的ケア児（者）が安心して地域で暮らしていけるよう、地域力の向上に寄与していくことに取り組んでいく。

2 在宅生活支援プラン作成事業

病院からの在宅移行する際の在宅生活支援プラン作成により、Hi・na・taが在宅移行後の相談先として関わることを明確化するとともに、在宅移行後にサービス利用希望があった場合にスムーズに計画相談に移行することができる。しかし、Hi・na・taに相談が入るケースは、在宅移行後直後からサービス利用を希望されることが多く、計画相談に移行するため、作成件数自体は伸びていないことから、基本相談事業を中心に進めながら、その中で必要に応じて、作成に取り組んでいく。

3 相談支援従事者育成支援事業

医療的ケア児等コーディネーターに対し、令和元年度より区が委託して実施している「世田谷区相談支援従事者育成支援事業」を、令和 3 年度より本センター事業に集約し、育成指導を行っている。新たな事業者確保を目指して、今年度から一部、育成スキームを見直し、対象事業者を区内だけでなく区外にも広げるとともに、育成期間の短縮を行い、区内外事業者への周知を行った。しかしながら、今年度については新たな事業者の手挙げがなかったが、引き続き、区内外事業者へ働きかけ、新規育成支援者の確保を目指すとともに、育成完了者がより一層実践力を身に付け、医療的ケア児（者）の計画を担える人材となるよう、支援を進めていく。

4 児童発達支援施設等への技術支援

医療的ケア児を受け入れている区立保育園、児童発達支援、放課後等デイサービス等への定期訪問を継続していく。また、看護師等が訪問に同行することで、医療職同士が顔の見える関係づくりを行っていくことに取り組んでいる。Hi・na・taを中心に各施設同士が繋がり、気軽に相談できる関係（横のつながり）を築き、施設内における利用者の生活の質の向上に向けての仕組みづくりに貢献していく。

5 災害時個別支援計画の作成支援

災害時個別支援計画の作成を進めるとともに、今年度、避難訓練を1件実施した。今後も力を入れていく。

次年度は、アプリを活用した情報発信の仕組みの構築やHi・na・taに配置したポータブル電源等を活用したイベント等を実施することを検討していく。

6 医療的ケアの理解促進や情報発信

ホームページの定期的な更新とともに、これまで行ってきた官民連携の取り組みや各種イベント等を引き続き行っている。また、Hi・na・taのスペースを一般の方々に開放して、仲間とともに気ままに過ごしていただく「Hi・na・ta サロン」の実施を継続するとともに、医療的ケア児者の家族、および支援に携わる事業所の職員向けの研修等の実施について検討していく。

世田谷区医療的ケア相談支援センターHi・na・ta 事業実施状況報告書

令和6年 4月～2月

全体件数

R6年度延べ相談数	239	件
R6年度相談実数(相談した人の人数)	130	件

医療的ケア児者の属性

医療的ケアの内容 (複数選択あり)

	件数
人工呼吸器 (TPPV・NPPV・夜間のみも含む)	33
気管切開、気管内挿管	19
鼻咽頭エアウェイ	1
酸素吸入	67
吸引	39
ネブライザー	10
在宅中心静脈栄養 (HPN)	11
経管栄養 (経鼻・胃ろう・腸ろう・腸管)	90
透析 (腹膜透析含む)	0
定期導尿 人工膀胱	5
人工肛門	9
インスリン注射	5
その他	1
医療的ケアなし	22
不明	9
該当なし (制度等に関する問い合わせ)	60
合計	381

年齢

年齢	件数
0 0歳	44
1 1歳	33
2 2歳	28
3 3歳	15
4 4歳	9
5 5歳	15
6 6歳	1
7 小学生 (7~12歳)	10
8 中学生 (13~15歳)	4
9 高校生 (16~18歳)	1
10 19~39歳	6
11 40~64歳	2
12 65歳以上	0
13 不明・未把握	20
14 該当なし	51
合計	239

性別

性別	件数
1 男性	82
2 女性	74
3 その他	0
4 不明・未把握	34
5 該当なし	49
合計	239

住所地

住所	件数
1 区内	151
2 区外(都外)	21
3 区外(都内)	22
4 不明・未把握	7
5 該当なし	38
合計	239

身体障害者手帳

手帳	件数
1あり	46
2なし	53
3申請中	6
4不明・未把握	76
5その他	4
6該当なし	54
合計	239

愛の手帳

手帳	件数
1あり	5
2なし	96
3申請中	0
4不明・未把握	80
5その他	4
6該当なし	54
合計	239

身体能力

能力	件数
1寝たきり	86
2座位可	29
3立位可	2
4独歩可	5
5走れる	19
6問題なし	0
7不明・未把握	40
8その他	3
9該当なし	55
合計	239

知的能力(理解)

理解	件数
1理解しているか不明	102
2自分の名前が分かる	9
3話を理解できる	13
4簡単な文字・数を理解	11
5問題なし	0
6不明・未把握	44
7その他	5
8該当なし	55
合計	239

相談内容について

相談者

相談者	件数
1 本人	0
2 家族(保護者)	100
3 家族(きょうだい)	0
4 家族(その他)	0
5 関係機関	137
6 その他	1
7 不明・未把握	1
合計	239

相談方法

相談方法	件数
1 訪問	31
2 来所	56
3 同行	0
4 電話	112
5 電子メール	29
6 個別支援会議	5
7 その他	6
合計	239

支援内容の分類(複数選択あり)

支援内容	件数
医療的ケアに係る基本相談事業	153
在宅生活支援プランの作成	7
災害時個別支援計画作成支援	17
その他	64
合計	241

作成実績(件数)

作成実績	件数
在宅生活支援プランの作成	7
災害時個別支援計画作成支援	17

相談支援内容(複数選択あり)

支援内容	件数
在宅生活・退院に向けた支援(初めての在宅生活・退院)	2
在宅生活・退院に向けた支援(初めて以外)	10
福祉サービスの利用・調整等に関する支援	48
障害や症状の理解・受容に関する支援	0
訪問看護等医療に関する支援	6
本人の不安の解消・情緒安定に関する支援	1
家族の不安解消・休息・健康保持に関する支援	33
保育に関する支援	18
教育に関する支援	10
家族関係・人間関係に関する支援	0
経済・金銭管理に関する支援	0
生活技術・生活環境に関する支援	0
就労に関する支援	0
社会参加・余暇活動に関する支援	0
権利擁護に関する支援	0
虐待に関する支援	0
近くにきたから寄った、遊びに来た等	0
Hi・na・taの事業内容についての相談・問い合わせ	11
医ケア児者に対する支援連携に関する相談	78
その他	184
合計	401

関係機関(複数選択あり)

関係機関	件数
(区)健康づくり課	40
(区)保健福祉課障害支援	10
(区)保健福祉課地域支援	1
(区)子ども家庭支援課	8
(区)生活支援課	0
(区)ぽーと・基幹相談支援センター	1
(区)児童発達支援	11
(区)放課後等デイサービス	3
(区)療育センター	0
(区)その他の障害関連事業所	13
(区)あんしんすこやかセンター	0
(区)ケアマネジャー	0
(区外)行政(保育園・幼稚園・行政課)	7
(区外)その他の障害関連事業所	27
医療機関・クリニック(成育MC)	24
医療機関・クリニック(あおぞら診療所)	5
医療機関・クリニック(それ以外)	3
(区・区外)訪問看護	25
(区・区外)学校	2
(区・区外)保育園・幼稚園	1
その他	22
合計	203

対応時間

10	20	30	45	60	90	120	150	180	それ以上	合計
82	66	32	13	31	13	1	1	0	0	239

##

世田谷区医療的ケア相談支援センターHi・na・ta 令和6年度実績(まとめ) (令和6年4月～2月)

1 医療的ケアに係る基本相談事業 相談件数

4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		合計		
新規	既存	新規	既存	新規	既存	新規	既存	新規	既存	新規	既存	新規	既存	新規	既存	新規	既存	新規	既存	新規	既存	新規	既存	合計
7	14	10	9	4	16	11	8	9	12	10	22	10	21	8	17	5	16	7	6	6	11	87	152	239

R5.4～2月		
新規	既存	合計
100	197	297

2 在宅生活支援プラン作成事業

4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		合計				
新規	既存	新規	既存	新規	既存	新規	既存	新規	既存	新規	既存	新規	既存	新規	既存	新規	既存	新規	既存	新規	既存	新規	既存	合計		
1	0	2	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	7	0	7

R5.4～2月		
新規	既存	合計
0	0	0

3 災害時個別支援計画作成事業

4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		合計		
新規	既存	新規	既存	新規	既存	新規	既存	新規	既存	新規	既存	新規	既存	新規	既存	新規	既存	新規	既存	新規	既存	新規	既存	合計
0	1	0	1	0	0	1	1	0	1	1	2	0	3	0	2	1	2	0	1	0	0	3	14	17

R5.4～2月		
新規	既存	合計
4	17	21

4 相談支援従事者及び児童発達支援施設等事業者支援事業

ア 相談支援従事者育成支援

フォローアップ: 相談支援事業所こうめ 北澤氏

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	合計
1	1	1		1		1	1	1	1	1	9日間

イ 施設への技術的助言

	施設名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	合計
①	カンガルー療育支援室 世田谷ステーション		1										1回
②	ぷらみんぼーと		1	1									2回
③	Ohanakidsナーサリー			1									1回
④	プレイ&リズム希望丘			1									1回
⑤	ほわわ花見堂				1								1回
⑥	松沢保育園					1							1回
⑦	Casa di tutti みんなのおうち							1					1回
⑧	世田谷保育園				1								1回

合計 9回



Hi.na.ta



世田谷区医療的ケア相談支援センターHi・na・ta

イベント実績



2024年4月～



ブラックラムズ東京ラグビー観戦招待④

世田谷区に拠点を置くブラックラムズ東京（ジャパンラグビーリーグワン所属）様のご招待で、医療的ケアの必要なお子様のご家族が公式戦「ブラックラムズ東京vs横浜キヤノンイーグルス」を観戦しました。

<ご家族の感想>

「娘が成長し体が大きくなってきて、なかなか気軽に外に連れ出してあげられていなかったのですが、今回とても素敵な春休みの思い出となりました」

「下の子ども生まれ、最近は観戦に行くことがなくなりましたが、やっぱり生で見る試合は迫力があり、いいものだなと実感しました」

「体当たりで戦う選手の皆様の姿を見て、子供達にも心身共に強く逞しく成長して欲しいなと感じました」

実施：2024年4月6日

参加：3家族10名

会場：駒沢オリンピック公園
陸上競技場



「リーグ観戦招待⑥」

明治安田生命保険相互会社様のご招待で、医療的ケアの必要なお子様とご家族4組が、サッカーの公式戦「FC東京vs横浜FM」を観戦しました。

（ご家族の感想）

「初めてのサッカー観戦でしたが、息子がサポーターの声援や熱気を感じ、笑顔になっていたことがとても嬉しく、感動的な時間を過ごすことができました。なかなか経験できない貴重な機会をいただき、心から感謝しています。これからも息子と一緒に素晴らしい思い出を作っていきたいと思います。」

「今回はFC東京のゴール裏近くでの観戦となり、特に後半にFC東京が追いつき、勝ち越しそうな展開になり、大迫力の応援でハラハラドキドキの90分間でした。車椅子の息子と一緒にスポーツ観戦は難しい面がありますが、駐車場の手配や会場までの案内、観戦中の手厚いサポートなど頂き、安全快適に過ごすことが出来ました。医ケアっこ仲間と応援できる特別な時間に、息子にも久しぶりに笑顔が見られました。本当にお世話になりました。」

実施：2024年5月19日
会場：味の素スタジアム
参加：4家族15名



2024 🌻 家族一緒にHappyDay 🌻

Hi・na・taとドナルド・マクドナルド・ハウスせたがやの共催で、医療的ケア家族と一緒に楽しめるイベントを開催しました。ゴーカートやトランポリン、家族写真の他、フライトミュレーターで空中散歩気分を味わうコーナーも設け、にぎやかなイベントになりました。世田谷区を始め都内各地や神奈川県、千葉県からの参加もありました。

実施：2024年6月8日 / 参加：13家族51名

会場：Hi・na・ta / ドナルド・マクドナルド・ハウスせたがや



<寄せられた感想>

「気持ち良い晴れの天気のもと、外でゴーカートに乗ったり、大好きなブランコ、エアトランポリンなど体を動かしながら遊べてとても楽しかったです。子どもたちが成長し、それぞれの道を歩んでいく中で、一緒に出かけたり遊んだりする機会がほとんどなくなっていました。このように企画してくださったおかげで楽しい時間を過ごすことができました」

「兄弟ともにすごく楽しんでいて沢山の笑顔が見れ、親も大満足です。2年目の参加ですが、昨年よりも子どもの成長を感じることもできました」

Jリーグ観戦招待⑦

明治安田生命保険相互会社様のご招待で、医療的ケアの必要なお子様とご家族5組が、サッカーJリーグの公式戦「東京ヴェルディ vs 名古屋グランパス」を観戦しました。

(ご家族の感想)

「初めてのサッカー観戦だったので緊張しましたが、駐車場からスムーズの案内やお手洗いの場所の案内など、たくさんのお気遣いのおかげで家族みんなで楽しむことができました。VIPの入り口から入場することができて光栄でした。」

「1歳4ヶ月の双子の娘を連れて参加させて頂きました。娘にとって人生初のスポーツ観戦の機会となり、初めは大きな声援に少し驚いた様子でしたが、すぐに慣れたようで、一緒になって手を叩いて、とても楽しそうにノリノリで試合を応援していました。そんな娘の姿を見れて親としてもとても嬉しかったですし、こんな風に楽しめるのか、と新たな発見でもありました。初めての経験で最初は不安もありましたが、駐車場に明治安田生命の方が待機してくれており、とても丁寧にご案内を頂きました。おかげさまで何一つ困ること、迷うことなく楽しい時間を過ごせました。今回この機会を頂けたおかげで、今後もっと外出にチャレンジできそうだね！と夫婦で前向きに考えられるきっかけにもなっています。貴重な機会を頂き本当にありがとうございました。」

実施：2024年6月22日

会場：味の素スタジアム

参加：5家族21名



初の避難訓練（2024/10/15）

災害時の支援を事業の柱の一つとしているHi・na・ta主催の初の避難訓練が行われました。医療的ケアが必要な1歳のお子様の自宅から避難所の小学校へ避難する内容で、ご家族の他、区の障害保健福祉課、健康づくり課、Hi・na・taのスタッフが参加しました。

<災害の想定>

母子2人でリビングで過ごしている日中、大きな地震が起き、停電。その後、火災で在宅が困難になり、避難所への避難が必要になる。

<参加者のコメント>

- ・酸素濃縮器の来るまでの充電について

充電の手順は問題なかったが、実際に充電開始されたかどうかがわからなかった。本体の電源を入れると、「充電開始」のアナウンスが流れるということがわかった。気づけて良かった。

- ・伝言ダイヤル利用について

電話番号は母の番号で統一する。父は母の携帯番号を暗記していなかったため、覚える必要があると感じた。

- ・避難所への移動について

酸素ボンベやリュックなどは準備できたが、貴重品を持ち出すのを忘れてしまった。忘れないようにしたい

<区、Hi・na・taのコメント>

- ・もう少し緊迫した雰囲気を作れた方が良かったのではないかと？子供がいる中では難しさもあったが、いわゆる避難訓練という感じではなくなってしまった。

- ・近くにまちづくりセンターがある。災害対応では地域の拠点となるところである。現在のところ具体的な関わりはないが、知っておいてもらうのも良いだろう。



ブラックラムズ東京ラグビー観戦招待⑤

世田谷区に拠点を置くブラックラムズ東京（ジャパンラグビーリーグワン所属）様のご招待で、医療的ケアの必要なお子様のご家族が公式戦「ブラックラムズ東京vs埼玉パナソニックワイルドナイツ」を観戦しました。

<ご家族の感想>

「今日は招待していただきありがとうございました😊選手同士のぶつかりあいやパス回しを近くで見られて良かったです。とても迫力がありました。また機会があれば見に行きたいです」

「選手がぶつかる際の声や音の大きさ、キックやパスでボールが左右に展開するスピード感、間近だからこそ感じられる迫力でした。また、ゴールライン付近の攻防では、興奮し、息子と一緒に大声で叫んで応援していました。帰宅しても息子とラグビーの話で盛り上がり、楽しい週末となりました」

実施：2025年1月4日

参加：1家族2名

会場：駒沢オリンピック公園
陸上競技場



遊ぼう！知ろう！つながろう！ 医療的ケアファミリーのためのスペシャルデー

世田谷区内で医療的ケアに対応するサービス提供を行っている事業所を一つの会場に集め、様々な事業所の取り組みを手軽に把握できるようにすることを目的に開催しました。成育の講堂には20を超えるブースが並び、世田谷区を始め都内各地や神奈川県からの参加もありました。

主催：Hi・na・ta／成育医療研究センター／
ドナルド・マクドナルド・ハウスせたがや
実施：2025年1月26日/ 参加：67家族128名（成育講堂）



ドナルド・マクドナルドハウスせたがやとHi・na・taにも、普段は体験することが難しいゴーカートやトランポリン、家族写真、フライトシミュレーターなどのコーナーを設け、医療的ケア家族と一緒に楽しめるイベントにしました。

< 来場者の声 >

「地域の方たちと触れ合うこと、世田谷区の医療に関わる人と直接話ができるのは、嬉しいです。」

「本人はゴーカートやトランポリンで楽しみつつ、私達は講演を聞き勉強にもなり、本当に有意義な時間をありがとうございました。」

